

いつから水やるんな？

【高松】 街路樹・公園樹
2009/7/31

公園樹・街路樹への灌水開始 日時特定のための表・グラフ

平年値

26.6

土層厚(m)

低木 高木

0.4 0.6

前月最終値

低木 高木

12.23 12.23

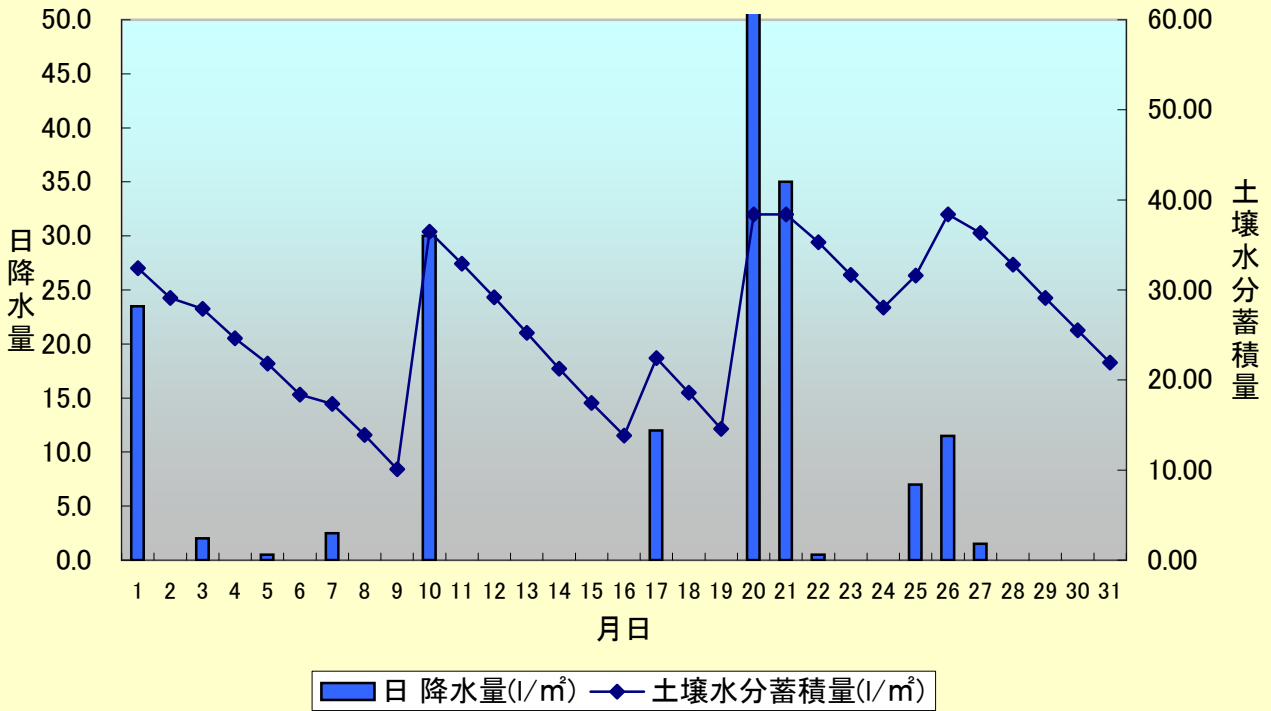
月 日	日 降水量 M (l/m ²)	日 平均気温 θ (°C)	日 水分 消失量 V=0.121 θ +0.337 (l/m ²)	水分収支 F=M-V (l/m ²)	有効水分 保持量:P (l/m ³)	最大保水量 P×土層厚 (l/m ²)	土壌水分蓄積量 前日蓄積量+F (l/m ²)
7/1	23.5	24.6	3.31	20.19	96.00	38.40 57.60	32.41 32.41
7/2	0	24.4	3.29	-3.29			29.12 29.12
7/3	2	23.9	3.23	-1.23			27.90 27.90
7/4	0	24.2	3.27	-3.27			24.63 24.63
7/5	0.5	24.4	3.29	-2.79			21.84 21.84
7/6	0	25.9	3.47	-3.47			18.37 18.37
7/7	2.5	26.2	3.51	-1.01			17.36 17.36
7/8	0	25.8	3.46	-3.46			13.90 13.90
7/9	0	28.7	3.81	-3.81			10.09 10.09
7/10	30	27.1	3.62	26.38			36.48 36.48
7/11	0	26.6	3.56	-3.56			32.92 32.92
7/12	0	28	3.73	-3.73			29.20 29.20
7/13	0	30	3.97	-3.97			25.23 25.23
7/14	0	30	3.97	-3.97			21.26 21.26
7/15	0	28.6	3.80	-3.80			17.47 17.47
7/16	0	27.2	3.63	-3.63			13.84 13.84
7/17	12	25.4	3.41	8.59			22.43 22.43
7/18	0	29	3.85	-3.85			18.58 18.58
7/19	0	30.3	4.00	-4.00			14.58 14.58
7/20	64	25.4	3.41	60.59			38.40 57.60
7/21	35	25.3	3.40	31.60			38.40 57.60
7/22	0.5	26.9	3.59	-3.09			35.31 54.51
7/23	0	27.3	3.64	-3.64			31.67 50.87
7/24	0	27.1	3.62	-3.62			28.05 47.25
7/25	7	25.6	3.43	3.57			31.62 50.82
7/26	11.5	25.5	3.42	8.08			38.40 57.60
7/27	1.5	26.7	3.57	-2.07			36.33 55.53
7/28	0	26.4	3.53	-3.53			32.80 52.00
7/29	0	27.6	3.68	-3.68			29.12 48.32
7/30	0	27.1	3.62	-3.62			25.51 44.71
7/31	0	26.7	3.57	-3.57			21.94 41.14

- ※1. 記録開始を梅雨入り頃より行う。(梅雨時の降水で土壌水分は一旦、最大保水状態となる。)
- ※2. 最大保水量は土壌により異なるが高松での過去の一般的土壌改良によると
(真砂土(花崗土)+パーク堆肥+真珠岩パーライト8:1:1)有効水分保持量は96ℓ/m³と想定した。
- ※3. 有効土層厚は場所・樹種によりことなるが、低木で40cm(38.4ℓ/m²)程度、高木で60cm(57.6ℓ/m²)とした。
- ※4. 樹種による特性は考慮していないので、乾燥に弱い樹木は早めの灌水が必要となる。
- ※5. 当日以降の気温は平年値を採用し、土壌水分蓄積量が10ℓ/m²以下になった段階で灌水準備
(打ち合わせ)を行い0ℓ/m²になる前に灌水を開始する。
- ※6. 高松では10ℓ/m²程度で行っており、3日程度で枯渇する事を頭において下さい。

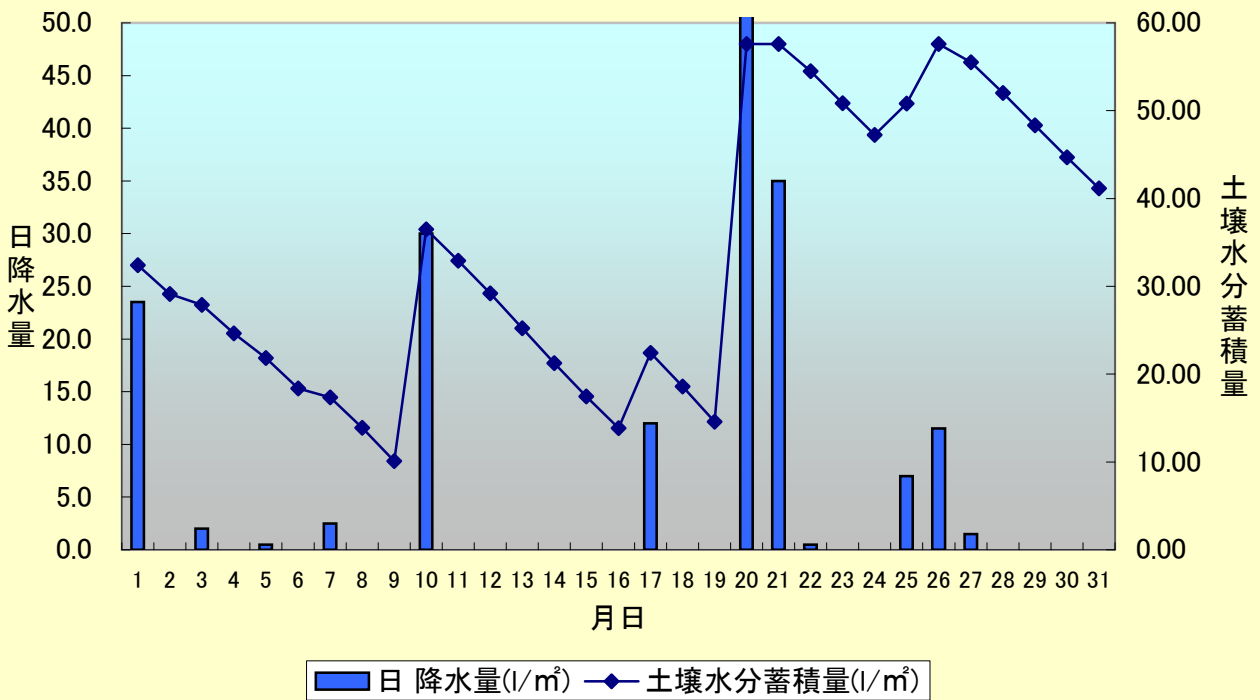
最大保水量	96 kg/m^3
有効土層厚	高木60cm 低木40cm
当初保水量を最大状態とした。	
本日以降の気温は平年値を入れている	

高松

日降水量と土壤水分蓄積量(高松・低木) 7月



日降水量と土壤水分蓄積量(高松・高木) 7月



いつから水やるんな？

2009/8/31

公園樹・街路樹への灌水開始日時特定のための表・グラフ

平年値
27.4

土層厚(m)
低木 高木
0.4 0.6
前月最終値
低木 高木
21.94 41.14

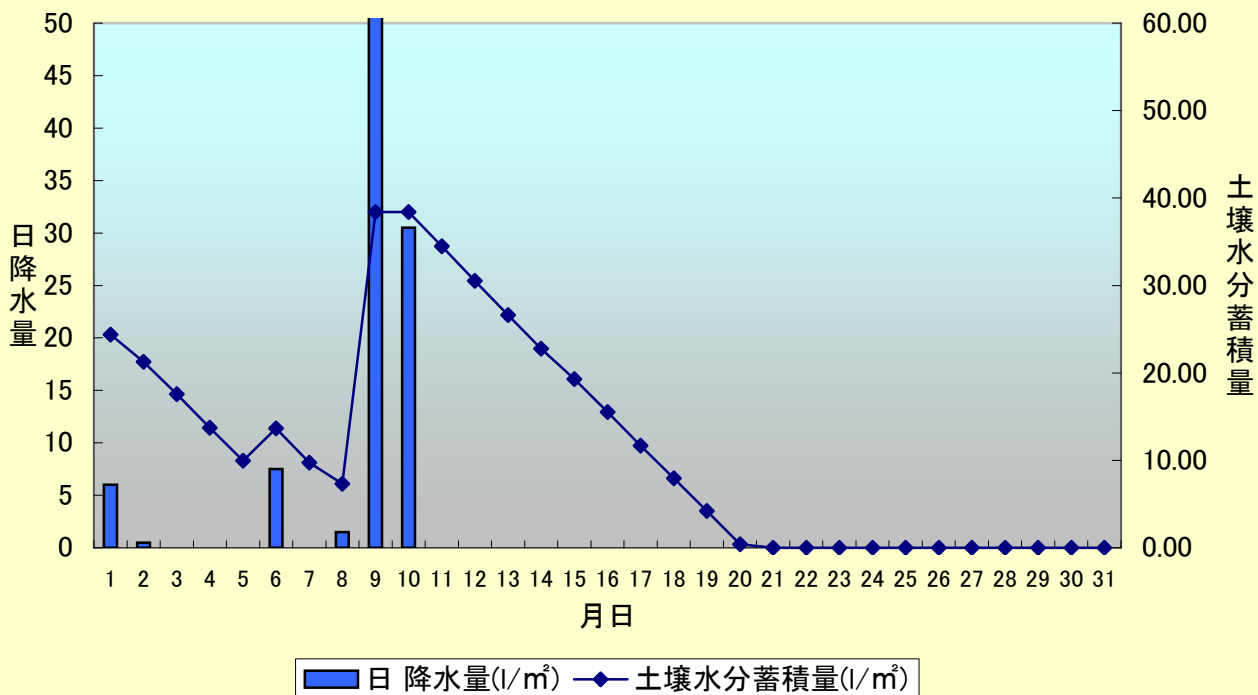
月 日	日 降水量 M (l/m ²)	日平均気温 θ (°C)	日 水分 消失量 V=0.121 θ +0.337 (l/m ²)	水分収支 F=M-V (l/m ²)	有効水分 保持量:P (l/m ³)	最大保水量 P×土層厚 (l/m ²)		土壌水分蓄積量 前日蓄積量+F (l/m ²)	
						低木	高木	低木	高木
8/1	6	26.5	3.54	2.46	96.00	38.40	57.60	24.40	43.60
8/2	0.5	27.1	3.62	-3.12				21.28	40.48
8/3	0	28	3.73	-3.73				17.56	36.76
8/4	0	29	3.85	-3.85				13.71	32.91
8/5	0	28.3	3.76	-3.76				9.95	29.15
8/6	7.5	28.5	3.79	3.71				13.66	32.86
8/7	0	29.7	3.93	-3.93				9.73	28.93
8/8	1.5	29.5	3.91	-2.41				7.33	26.53
8/9	103	25.5	3.42	99.58				38.40	57.60
8/10	30.5	26.3	3.52	26.98				38.40	57.60
8/11	0	29.6	3.92	-3.92				34.48	53.68
8/12	0	29.8	3.94	-3.94				30.54	49.74
8/13	0	29.7	3.93	-3.93				26.61	45.81
8/14	0	28.9	3.83	-3.83				22.77	41.97
8/15	0	26.1	3.50	-3.50				19.28	38.48
8/16	0	28.4	3.77	-3.77				15.51	34.71
8/17	0	28.9	3.83	-3.83				11.67	30.87
8/18	0	28	3.73	-3.73				7.95	27.15
8/19	0	28.1	3.74	-3.74				4.21	23.41
8/20	0	28.7	3.81	-3.81				0.40	19.60
8/21	0	30.1	3.98	-3.98				0.00	15.62
8/22	0	29.9	3.95	-3.95				0.00	11.67
8/23	0	28.1	3.74	-3.74				0.00	7.93
8/24	0	26.7	3.57	-3.57				0.00	4.36
8/25	0	23.8	3.22	-3.22				0.00	1.14
8/26	0	24.9	3.35	-3.35				0.00	0.00
8/27	0	26.8	3.58	-3.58				0.00	0.00
8/28	0	28	3.73	-3.73				0.00	0.00
8/29	0	27.7	3.69	-3.69				0.00	0.00
8/30	0	26.7	3.57	-3.57				0.00	0.00
8/31	0	25.9	3.47	-3.47				0.00	0.00

- ※1. 記録開始を梅雨入り頃より行う。(梅雨時の降水で土壌水分は一旦、最大保水状態となる。)
- ※2. 最大保水量は土壌により異なるが高松での過去の一般的土壌改良によると
(真砂土(花崗土)+バーク堆肥+真珠岩パーライト8:1:1)有効水分保持量は96ℓ/m³と想定した。
- ※3. 有効土層厚は場所・樹種によりことなるが、低木で40cm(38.4ℓ/m²)程度、高木で60cm(57.6ℓ/m²)とした。
- ※4. 樹種による特性は考慮していないので、乾燥に弱い樹木は早めの灌水が必要となる。
- ※5. 当日以降の気温は平年値を採用し、土壌水分蓄積量が10ℓ/m²以下になった段階で灌水準備
(打ち合わせ)を行い0ℓ/m²になる前に灌水を開始する。
- ※6. 高松では10ℓ/m²程度で行っており、3日程度で枯渇する事を頭において下さい。

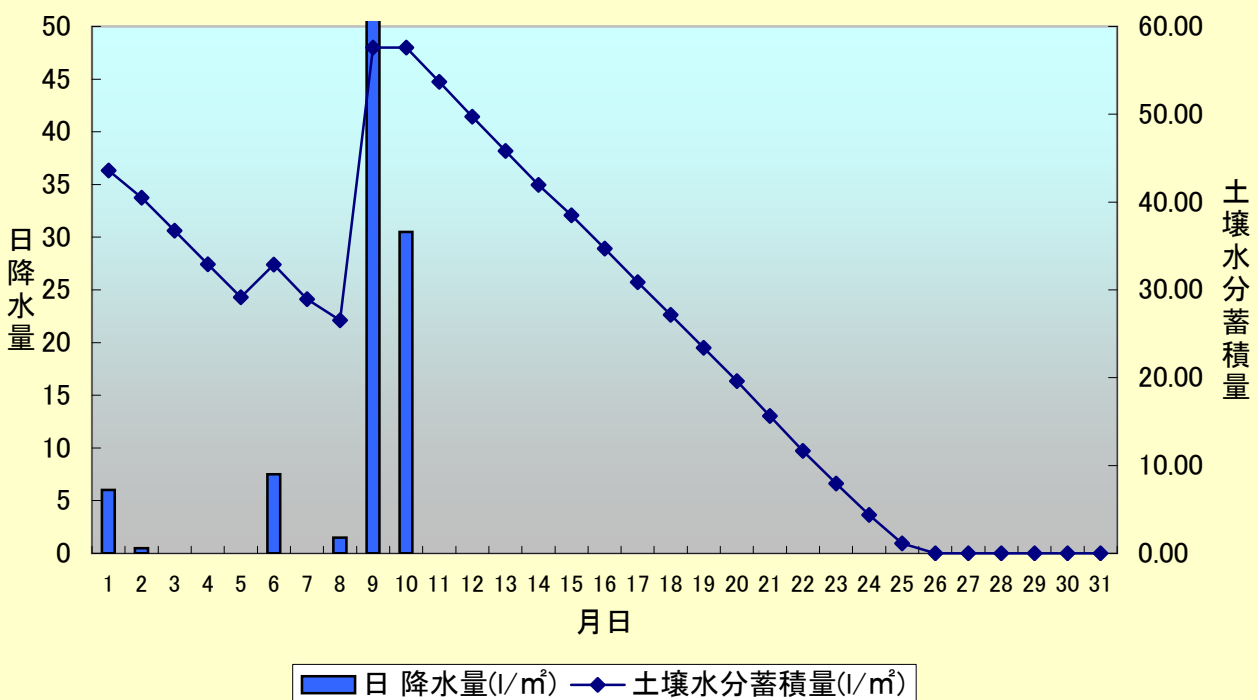
最大保水量	96% [※] /m ³
有効土層厚	高木60cm 低木40cm
当初保水量を最大状態とした。	
本日以降の気温は平年値を入れている	

高松

日降水量と土壌水分蓄積量(高松・低木) 8月



日降水量と土壌水分蓄積量(高松・高木) 8月



いつから水やるんな？

2009/9/14

公園樹・街路樹への灌水開始日時特定のための表・グラフ

平年値
23.5

土層厚(m)
低木 高木
0.4 0.6
前月最終値
低木 高木
0.00 0.00

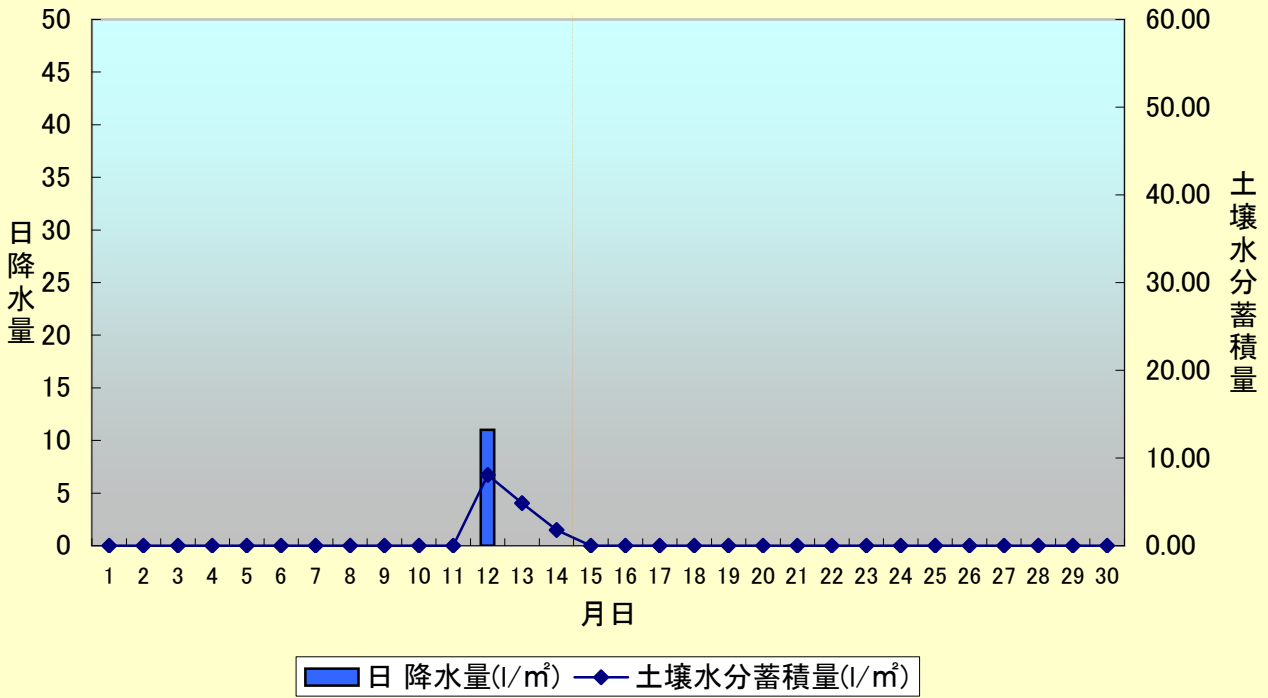
月 日	日 降水量 M (l/m ²)	日平均気温 θ (°C)	日 水分 消失量 V=0.121 θ +0.337 (l/m ²)	水分収支 F=M-V (l/m ²)	有効水分 保持量:P (l/m ³)	最大保水量 P×土層厚 (l/m ²)		土壌水分蓄積量 前日蓄積量+F (l/m ²)	
						低木	高木	低木	高木
9/1	0	25.2	3.39	-3.39	96.00	38.40	57.60	0.00	0.00
9/2	0	25.9	3.47	-3.47				0.00	0.00
9/3	0	27.6	3.68	-3.68				0.00	0.00
9/4	0	27.3	3.64	-3.64				0.00	0.00
9/5	0	27.8	3.70	-3.70				0.00	0.00
9/6	0	27.6	3.68	-3.68				0.00	0.00
9/7	0	26.9	3.59	-3.59				0.00	0.00
9/8	0	26.3	3.52	-3.52				0.00	0.00
9/9	0	23.9	3.23	-3.23				0.00	0.00
9/10	0	22.9	3.11	-3.11				0.00	0.00
9/11	0	23.9	3.23	-3.23				0.00	0.00
9/12	11	21.4	2.93	8.07				8.07	8.07
9/13	0	23.8	3.22	-3.22				4.86	4.86
9/14	0	22.7	3.08	-3.08				1.77	1.77
9/15	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/16	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/17	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/18	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/19	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/20	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/21	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/22	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/23	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/24	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/25	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/26	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/27	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/28	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/29	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00
9/30	0	23.5	3.18	-3.18				0.00	0.00

- ※1. 記録開始を梅雨入り頃より行う。(梅雨時の降水で土壌水分は一旦、最大保水状態となる。)
- ※2. 最大保水量は土壌により異なるが高松での過去の一般的土壌改良によると
(真砂土(花崗土)+バーク堆肥+真珠岩パーライト8:1:1)有効水分保持量は96ℓ/m³と想定した。
- ※3. 有効土層厚は場所・樹種によりことなるが、低木で40cm(38.4ℓ/m²)程度、高木で60cm(57.6ℓ/m²)とした。
- ※4. 樹種による特性は考慮していないので、乾燥に弱い樹木は早めの灌水が必要となる。
- ※5. 当日以降の気温は平年値を採用し、土壌水分蓄積量が10ℓ/m²以下になった段階で灌水準備
(打ち合わせ)を行い0ℓ/m²になる前に灌水を開始する。
- ※6. 高松では10ℓ/m²程度で行っており、3日程度で枯渇する事を頭において下さい。

最大保水量	96 ^{kg} /m ³
有効土層厚	高木60cm 低木40cm
当初保水量を最大状態とした。	
本日以降の気温は平年値を入れている	

高松

日降水量と土壤水分蓄積量(高松・低木) 9月



日降水量と土壤水分蓄積量(高松・高木) 9月

